



小郡市立三国中学校だより

一心一意

令和6年12月27日

第16号

校長 山本 拓

「2学期終業式」～校長の話～



今日で長かった2学期が終わります。2学期は、文化発表会や中体連の新人大会など大きな行事がありました。みなさんの活躍する姿をたくさん見ることができてうれしく思いました。3年生は、様々な行事で学校を引っ張ってくれましたが、面談中の自習の態度には驚きました。どのクラスも静かに集中して取り組んでいました。私は今までの3年生の中で1番だと思えました。進路獲得に向けて真剣に自分と闘っている姿に感動しました。1年生は、1学期に比べて大きく成長が見られました。授業態度も真剣になり、友だちとつながろうとしている姿を多く見る学

級が増えてきました。また、間違っただちのふるまいに対して、それは間違っていると正面から言える人が増えてきたこともとても嬉しく思います。

先日、2年生の修学旅行が終わりました。2年生のみなさんは、同じ班の仲間のことを考えて自分から動くことができていました。それだけでなく、修学旅行に來れなかった班の仲間のことまで気遣うあたりかいい姿をたくさん見ることができました。2年生はもうすぐ三国中の柱になりますが、十分にその力がついていて、安心して任せられると思います。

今日は、私が中学生のときの修学旅行の話をしてします。私は、福岡市の友泉中学校出身です。修学旅行は宮崎・鹿児島・南九州の2泊3日で、電車と観光バスの旅行でした。私は、1泊目から大失敗をしてしまいました。旅館について友だちと二人でふざけて暴れてしまい、旅館の玄関にあった大きなガラスを割ってしまいました。そのガラス代というのが、ちょうど持って行ったおこずかいの2人分の金額で、友だちと2人おみやげを全く買わなかったのを覚えています。

ガラスを割った後に教頭先生にしばらく旅館の廊下に立たされました。そこで教頭先生は、私たちにこう言いました。「担任の先生は、他の先生たちにすみません。すみませんってあやまってまわりよるぞ。お前たちの失敗で担任の先生がどれだけ頭を下げてるか分かつとるか。」担任の先生は、野崎先生という女性の新任の英語の先生でした。私は、その担任と合わず反抗ばかりしていました。いつも自分だけ叱られていると思って抵抗ばかりしていましたので、教頭先生から担任が自分たちのためにあやまってまわっているという話を聞いて驚きました。また、後で知ったのですが、同じ部屋のガラスを割っていない友だちも「何でふざけよるのに止めんやつとるか。班長は何しよるとか。」と先生たちから叱られたそうです。1時間ほど廊下に立たされた後、部屋に戻って班長から「注意してやれなくてごめん。」と謝られました。ガラスを割ったのは私なのに担任の先生は私のことで他の先生たちに謝り、友だちの班長はガラスを割った私に謝り、私は自分がとても情けないと感じました。その日から担任の先生に反抗するのをやめました。私の知らないところで私のために担任や友だちがあやまったり叱られたりしていることを想像できなかった自分が本当にかっこ悪いと思えたからです。本当に一生忘れられない修学旅行になりました。

話は、変わりますが、1月8日から始まる3学期は、新しい年の始まりであり、年度の終わりでもあります。だから、3学期は自分と向き合うには最適な時期です。そのためにこの冬休みは充実したものにして過ごしてください。3学期に三国中のみなさんがさらに成長する姿をみることを楽しみにしています。

「全ての人が過ごしやすい学校にするために」～生徒会拡大執行部リーダー研修 冬～



冬休み中の12月25日(水)と1月7日(火)の2日間、生徒会拡大執行部の冬休みリーダー研修会が計画されています。12月25日の初日は、どんな三国中学校にしたいか、3学期の活動内容の提案や準備について真剣な話し合いを重ねました。また、副校長先生から三国中学校のリーダーとして大切なこと、森山先生から合唱の取組に

ついて大切なことの講話をしてもらい、学校のリーダーとしての意識を高めていきました。3学期は新拡大執行部が学校の要となります。子どもたちの顔は、いつも以上に引き締め、輝いて見えました。

「昨年度の福岡県公立高等学校入学者選抜学力検査問題について」

～福岡県中学校教科等研究会より～

昨年度の福岡県公立高等学校の入学者選抜学力検査問題について福岡県中学校教科等研究会がまとめた一部を紹介します。各教科から少しずつ省略して載せていますので、当然ここに書かれているものがすべてではありません。今までに引き続き、中学校3年間での全ての範囲について見直しをしていきましょう。

国語

- 出題範囲は、説明的な文章、文学的な文章、古典、作文にわたる。
- 漢文と現代語訳の文章の主旨を理解し、自分の言葉を使って答える問いがあった。
- 書写に関する事項を問う設問があり、書写の学習指導重視する意図がうかがえる。
- グラフをもとに自分の考えをまとめる作文問題があり、情報からわかる内容を取組と結びつけて書くことが求められた。

数学

- 確率を求める問題で樹形図か表で表し、出やすさの違いを説明する問題があった。
- 文章を読み取り、数学的に分析・処理し、表現する能力を問う問題が出題されている。
- 整数の性質に対し、文字を用いて考察する問題が出題された。
- 「データの活用」の領域で四分位範囲や標本調査に関する問題等、内容が充実している。

社会

- 地図・統計・図表等の資料を活用し、それらを読み取り説明する問題が多く出題されている。
- 基本的な内容を問うだけでなく、人口・穀物・資源の生産量・経済の変化について問う設問がある。
- 各分野とも記号選択式ではなく、記述して解答する問題が定着している。
- 2つの資料を関連づけて、社会のために自分ができていることを考えさせる設問があった。

理科

- 日常生活や社会と関連した問題を多く取り入れている。
- 観察・実験の結果を分析して解釈する力を問う、日常の授業を重視した問題が出題されている。
- 必ず各領域で下記のように説明させる問題が多く出題されている。
 - ・生物育成(対照実験と光合成に必要な環境条件を説明)
 - ・地学領域(石灰岩とチャートのちがいについて塩酸をかけたときの様子を説明)
(金星が地球の内側を公転していることを説明) など

英語

リスニング

- 日常生活でのやり取りを通して、正確に聞き取り、適切なものを即興で答える力が求められる。
- 例年通り、相手からの質問に対して英語で記入したり、自分が質問したい内容を英文で書いたりする問題が出題された。

筆記

- 授業の振り返りをタブレットに入力する英文を読む問題があり、英文の要点や概要を把握する力を問う問題が出題された。
- 海外の友達が日本を訪れるならどの月がよいか「自然」をキーワードに3つの月から選んで返事を書く問題が出題された。

3年生はこの冬休み、自分の進路に向けて努力を重ねていると思います。以下のことにも気をつけながら大切な冬休みを過ごしてください。

- ① 入試を意識して、受験校の過去の入試問題を試験と同じ時間配分で解いてみましょう。
- ② 過去問の丸つけをして終わりでは意味がありません。自分の弱点の理解と苦手な単元の復習が一番大切です。
- ③ 夜型の人が多いと思いますが、入試は午前中から昼過ぎにかけて行われます。ですからその時間帯に思考を働かされるように午前中のうちに1日のうちの半分以上の学習内容を終わらせるようにしましょう。
- ④ 睡眠時間や適度な運動も大切です。規則正しい生活をするとうつ病をひきにくくなります。家の手伝いなども積極的に行きましょう。
- ⑤ スマホの SNS 利用などにより、1日の中の大切な時間を大量につかってしまい、集中力も大幅に失ってしまいます。自分の未来のために自分に厳しくしましょう。

